

平成 31 年度 田沢コミュニティスクール グランドデザイン

★ここでは必ず取り組むことのみを示す。方策・取組の全てを記すものではない。

田沢地区の目標		
このまちが好き このまちの人が好き 好きなまちをみんなで作る人		
地域の役割	家庭の役割	学校の役割
<ul style="list-style-type: none"> 地域行事、地域活動等で0歳から18歳までの子どもたちと積極的にかかわる。 子どもたちに学んでほしい人、もの、こと等の積極的提言やマネジメントを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事に積極的に家族で参加する。 よりよい生活リズムを身に付けさせる。 将来の夢について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 保幼小中を見通した地域の人、もの、ことを学ぶ場を設定する。(商店、事業所、地域の自然、歴史、文化、農業等) 保護者、地域に教育活動を公開する。(保護者から「家族」へ)
教育目標：すすんでやる子		
目指す子ども像		
集中して学習し、学び合う子 (知)	よさを認め合い、助け合う子 (徳)	よい生活リズムを身に付けている子 (生活習慣)
<p>1 陰山メソッドによる、集中力と基礎学力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 糸魚川市の方針に基づく音読と百ます計算、漢字前倒し学習 <p>2 web 配信問題を活用した指導の充実</p> <ol style="list-style-type: none"> 過去の Web 配信集計システムを活用した基礎的・基本的な知識・技能の習得 新 Web 配信問題を活用した思考力・判断力・表現力等の育成 <p>3 授業改善チェックリストに基づく授業改善</p> <ol style="list-style-type: none"> 本時の課題を板書している。 子どもが自力で課題に取り組む時間が確保されている。 子ども同士が関わる活動が適切に設定されている。 本時の学習内容のキーワードやキーポイントを板書している。 本時のまとめ・振り返りの時間が設定されている。 <p>4 中学校につながる家庭学習習慣を身に付けさせる指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学校と連動した家庭学習カードの開発 <p>5 地域資源を活用した教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> このまちが好き このまちの人が好き 好きなまちをみんなで作る人を育てる、地域の人ものことと関わる教育 デンカ学習プラン 	<p>1 支え合い認め合う人間関係づくり</p> <ol style="list-style-type: none"> 読み物教材の登場人物への自我関与(登場人物に自我を投影すること)・問題解決的な学習・道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れた道徳科の授業改善 人権意識の醸成 <ul style="list-style-type: none"> いつでもどこでも「さん」付けて呼び合う習慣づくり ふわふわ言葉、ちくちく言葉の意識付け(全学級に掲示する等) <p>2 いじめ予防、早期発見、迅速な対応</p> <ol style="list-style-type: none"> 計画的な心の健康チェック、学校生活アンケートと連動した教育相談 校内いじめ対策委員会を中心とした組織的対応 	<p>保健教育の充実</p> <ol style="list-style-type: none"> 電子メディアに長時間接することの悪影響を知らせ、自己管理能力を高める保健指導 生活リズムづくりの指導についての保護者、地域関係団体等の指導者との連携 <p>就学時健康診断 移行学級 幼稚園との連携 モンスター攻略ブック 学校保健委員会 学級懇談会 入学式、PTA総会 地区懇談会 学校だより 保健だより 学年だより PTAだより 社会体育指導者連絡会 等</p>
成果目標・評価		
<ol style="list-style-type: none"> Web 診断問題で正答率が県平均を上回る。(3年生以上) ワークシートで正答率が、全国平均を上回る。(1・2年生) 	<ol style="list-style-type: none"> 「さん」付けて呼び合う習慣についての児童の肯定的評価 90% 先生は、困ったことや相談したいことがある時、ちゃんと話を聞いてくれると答える児童 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 電子メディアに長時間接することの悪影響を理解し、1日2時間までにしているか、という問いに対する児童 80%、保護者 80%
「糸魚川市 実践上の努力点」等からの評価項目 ※田沢小のグランドデザイン評価と併せて評価していく		
<ul style="list-style-type: none"> 全国学力学習調査の結果が全国平均を上回る。 授業改善チェックリストで十分授業改善をしている。 各学年で定めた家庭学習時間を達成している子どもが 80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 読み物教材の登場人物への自我関与(登場人物に自我を投影すること)、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習の3つの指導方法を取り入れた授業実践に取り組む。 全学級で「生きる」等を活用した人権学習や同和学習を年2回以上行う。 児童生徒の学ぶ姿や内容を、家庭や地域に発信(授業公開、懇談会、たより等)する。 いじめ防止基本方針を、学校、家庭、地域で共有する取組を行う。 QU分析非承認群にある児童、生徒の状況改善に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 体力テストの結果に基づく授業改善を行う。 電子メディア利用のルールを設定し80%以上の子どもが守る。 就寝時刻を設定し、80%以上の子どもが守る。 朝食は3品以上を80%以上の子どもが守る。